

取組事例発表

国産ライチ栽培試験スタート

～再生可能エネルギー利用農業に向けて～

株式会社富士クリーン(所在地：香川県綾川町、代表取締役社長：馬場 太郎)は2024年6月6日に国産ライチ栽培試験を開始しました。試験用ビニールハウスにかかる電力は、すべて再生可能エネルギーを使用しています。

■ 国産ライチについて

中国の楊貴妃も愛したとの逸話で知られるライチは、スッカリとした香り、甘くみずみずしい果肉が特徴の南国フルーツです。国内で流通しているライチは海外産が99%であり、市場流通量わずか1%の国産ライチは非常に希少価値が高い果物です。

そのようなライチについて、株式会社四国総合研究所様では約10年間に渡って栽培技術の研究開発に取り組んでおられました。このたび、当社は四国総合研究所様と栽培技術コンサルタント契約を締結させていただき、栽培に必要な設備とライチ成木の管理について指導研修を受けています。

■ ライチ栽培試験について

2024年6月6日に四国総合研究所様からライチ成木を運搬し、当社 乾式メタン発酵施設の隣接地にてライチ栽培試験を開始しました。試験用ビニールハウスでは、冷暖房・換気設備・給水設備でライチの生育しやすい環境を整えており、すべてが当社のバイオガス発電機で生み出された再生可能エネルギーで稼働しています。ライチ栽培試験では、ハウス栽培にかかる消費エネルギー量のデータを解析するとともに、国産ライチが持つ機能性成分の解析にも挑戦します。

今後も当社では、再生可能エネルギーを有効利用し、地域の農業・産業の活性化に資することを目指した新事業を推進して参ります。



本件に関するお問合せ先：

株式会社富士クリーン (087-878-3111) soumu@fujicl.com